

## 充実した平成31年度になることを願って…

2月13日（水）に、今年度最終の学校運営協議会が行われました。協議内容は、小中学校の学校運営方針の検討でした。

		【小学校】	【中学校】
年度の重点目標		自ら進んで学び さらに高め合う子	自ら考え、見通しをもって行動する生徒の育成
目 標 達 成 の 方 策	1. わかる授業で確かな学力	<ul style="list-style-type: none"> <li>「授業構想シート」や「電子黒板等の教育器機」の有効活用。</li> <li>行間の時間を活用した個別指導。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習規律や家庭学習の習慣化。</li> <li>ICTの有効活用。</li> </ul>
	2. つながりをお大切にします	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティ・スクールの発展と分掌連携等のつながりの強化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭と連携した学習方法の定着、生活習慣の確立。</li> <li>小中連携による教育実践。</li> <li>キャリア教育の推進。</li> </ul>
	3. ともに豊かな心を育てます	<ul style="list-style-type: none"> <li>「Q-U検査」の実施を通して、客観的な資料収集による児童の特性を把握。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教育活動を通して思いやりの心を育てる。</li> </ul>
	4. さわやかな学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>礼儀と挨拶をお大切にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>礼儀と挨拶をお大切にする。</li> <li>自主・自律の心の育成を図る生徒会活動、部活動の充実。</li> </ul>
	5. むずかしいことに挑戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の充実のために「きみの未来サポート」の推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分を見つめ、夢や目標を持たせ努力する態度を育てる進路指導の充実（キャリアの視点）。</li> </ul>

協議会では、上記の内容が「学校評価」の結果を踏まえ、児童・生徒の実態を改善すべく内容になっているということで『承認』されました。今後、各校では「P（計画）D（実行）C（評価）A（改善）」のマネジメントサイクルに沿ってより実効性のある取組を展開していきますが、協議会としても「地域とともにある学校」づくりの視点でともに歩んでいくことを確認しました。

その他、台湾研修に行った子どもが、現地の同い年の子どもが英語をペラペラしゃべっている光景に驚き、自分たちが英語をしゃべられないことに悔しい思いをした事例を基に、これからの英語教育の必要性について交流したり、子どもが学校の図書室に新刊が入っていないことを理由に、読みたい本が入っていないと話したことを切っ掛けに、図書室の整備状況に話が及んでいきました。

このように少しずつですが、交流に弾みがつきそれを通して学校のことが理解されつつあることを実感しています。しかし、残念なことにこれで1年間の活動のサイクルは閉じますが、教育の営みは永遠です。これでお終いということではありません。積み上げたものをしっかり次年度に引継ぎ、人が変わっても継承されることを切に願い閉会しました。

